



2023年5月期(第37期) 第2四半期決算

株式会社ウェザーニューズ
2022年12月28日

WN **weathernews** *Always WITH you!*

1. 2023年5月期 第2四半期決算概要

2. 2023年5月期 業績予想

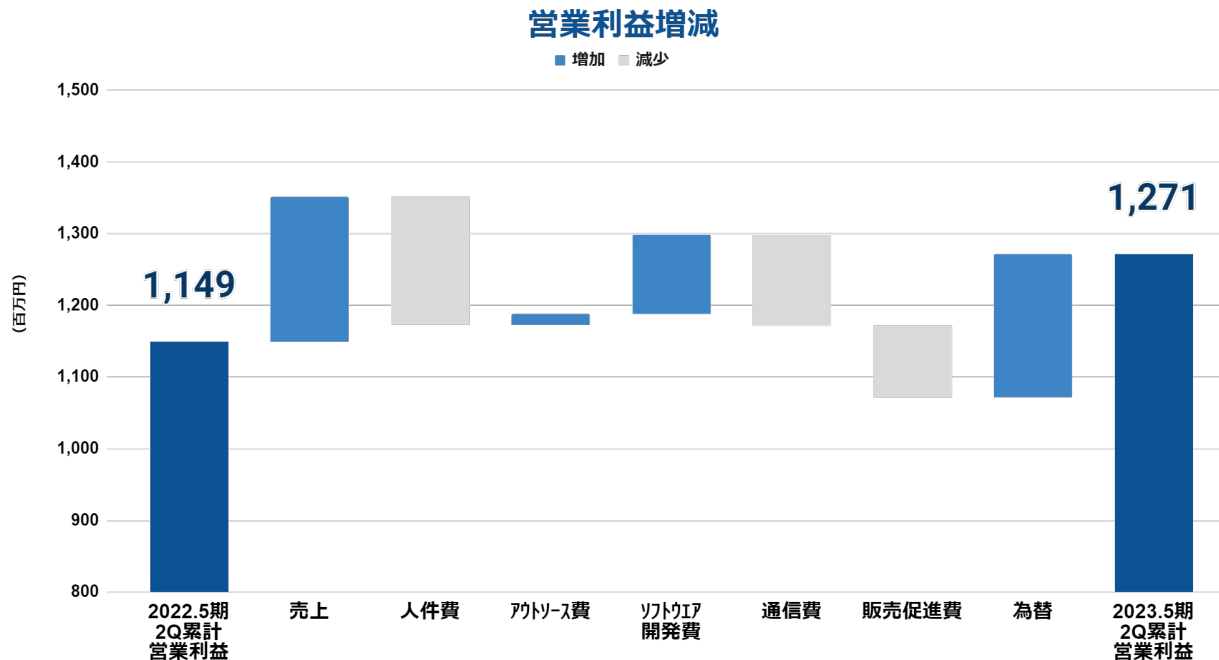
【売上】10,486百万円（前年同期比6.2%増）：モバイル、航海、航空事業で増収

【営業利益】1,271百万円（前年同期比10.6%増）：ソフトウェア開発費の減少（開発体制の最適化）で増益

単位:百万円	2022.5 2Q 実績	2023.5 2Q 実績	前年同期比
売上高	9,876	10,486	+6.2%
営業利益	1,149	1,271	+10.6%
営業利益率 (%)	11.6	12.1	+0.5Pt
経常利益	1,128	1,310	+16.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	731	921	+26.0%
EPS (円)	66.6	83.7	+17.1円
為替 (JPY/USD) (円)	110.6	138.2	+27.6円

営業利益の増減

- 気象状況に応じたテレビCMの放映など広告投資を強化し、販売促進費が増加
- 開発効率向上のため開発人財のインハウス化を推進。人件費は増加、開発外注費は減少
- 販売拡張性の高いクラウドを活用したサービス開発に伴う通信費の増加
- 海外事業推進や気候テック事業などへの成長投資

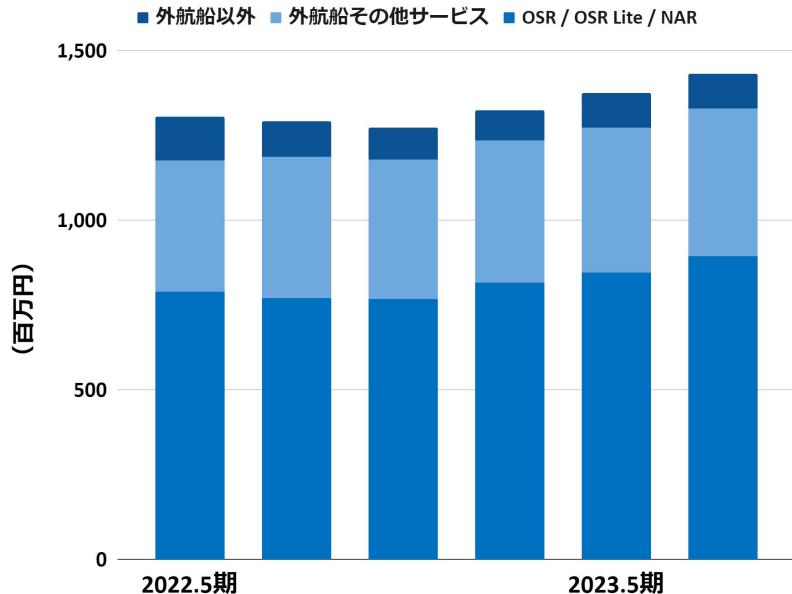


1. 2023年5月期 第2四半期決算概要 事業別売上

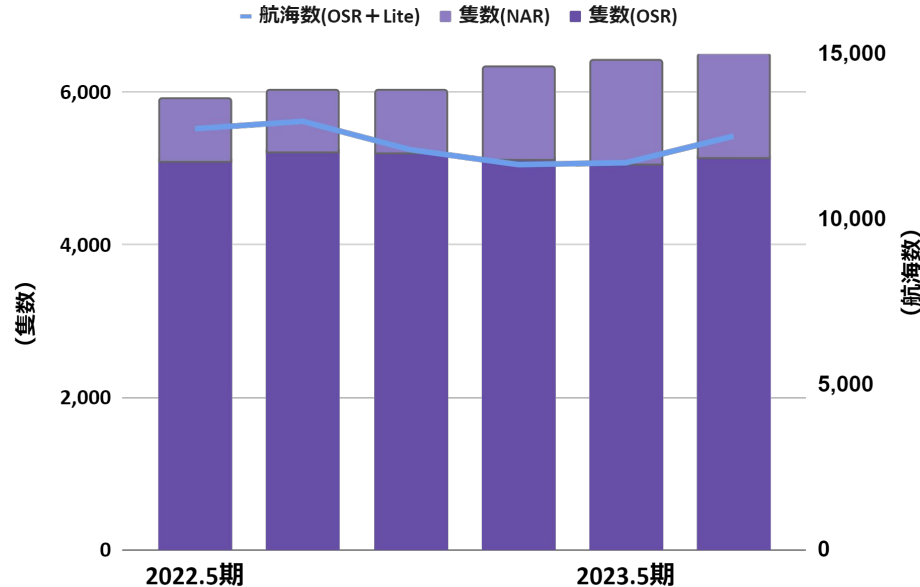
単位：百万円	2022.5 2Q累計 実績	2023.5 2Q累計 実績	前年同期比 (%)	事業状況
航海気象	2,599	2,810	+8.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 港湾混雑は一定程度改善するも、前年同期の旺盛な貨物需要は弱まり荷動きは鈍化 ・ 欧州では契約隻数が減少、日本を含むアジアでは増加。為替のプラス影響もあり全体では増収
航空気象	445	645	+44.9	<ul style="list-style-type: none"> ・ エアライン市況は行動制限の緩和により国内・国際線の旅客輸送数が継続的に回復 ・ 国内ヘリ市場での動態管理システムの官公庁への拡販を要因に前期比で増収
陸上気象	1,593	1,499	△5.9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鉄道及び高速道路市況は人流回復に伴い緩やかな回復傾向を示す ・ 前期の一時的な売上の反動減及び一部顧客への売上の減少の影響が継続し減収
環境気象	422	474	+12.4	<ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギー需要が増加する中、再エネ発電と新電力小売事業者への拡販で売上増加 ・ 流通小売市場では、新規と既存顧客へ新サービスのウェザーニュース for Businessを拡販中
その他BtoB	59	17	△70.3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前年同期の大型スポーツ競技大会関連売上の反動で減収
モバイル・インターネット気象	3,558	3,951	+11.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気象トピックへの注目が高まる中、大雨及び台風情報を配信しアプリ利用者数が増加 ・ 積極的な広告投資を継続し、サブスクリプション売上および広告収入が増加
放送気象	1,198	1,086	△9.3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災情報ニーズが高まる一方、前年同期比で一時的なシステム売上の反動で減収

- OSRはアジア、NARは日本を中心にサービス提供隻数は6,500隻まで増加
- 為替によるプラス影響もあり航海気象事業全体では増収

売上高の四半期推移



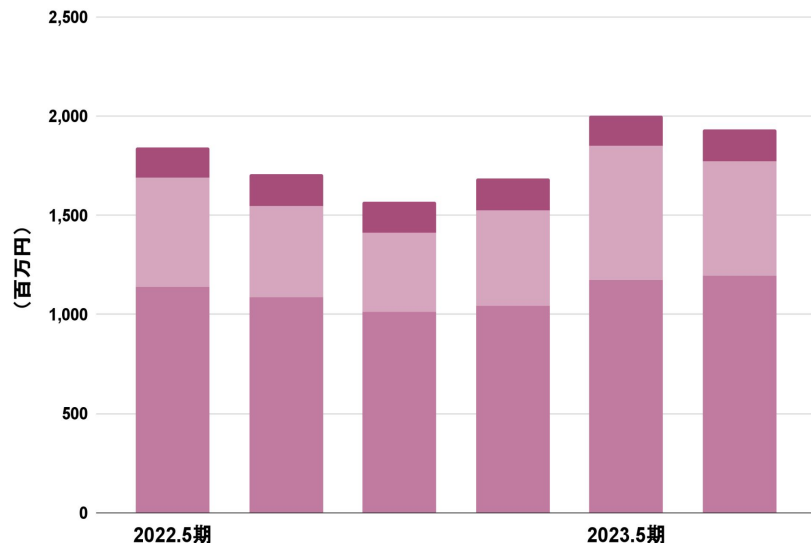
サービス提供隻数および航海数の四半期推移



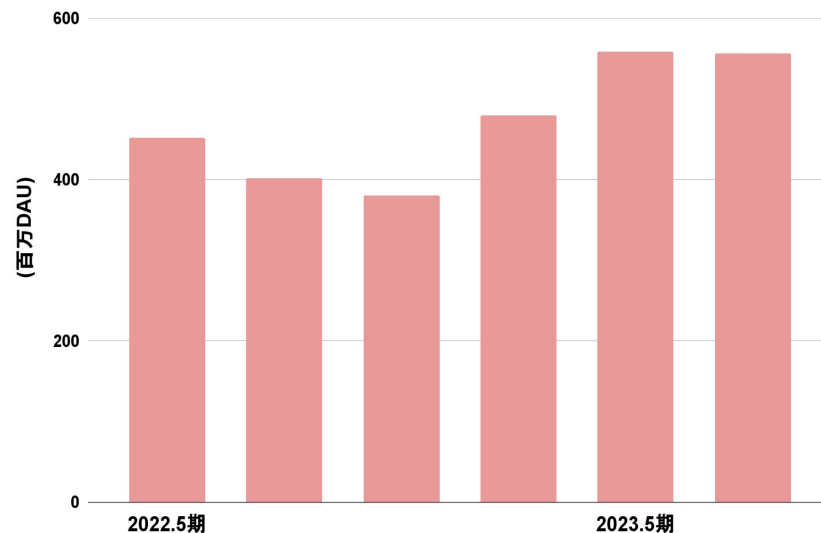
- テレビCMなど広告投資強化で認知度が向上し、アプリDL数や累積DAUが増加
- 気象トピックへの注目が高まりアプリ利用頻度が増加する中で、予報精度の改善や独自コンテンツ拡充を継続した結果、サブスクリプション売上及び広告収入が増加

売上高 四半期推移

■ その他 ■ 広告 ■ サブスク



累積DAU 四半期推移



■ 期初計画から変化なし

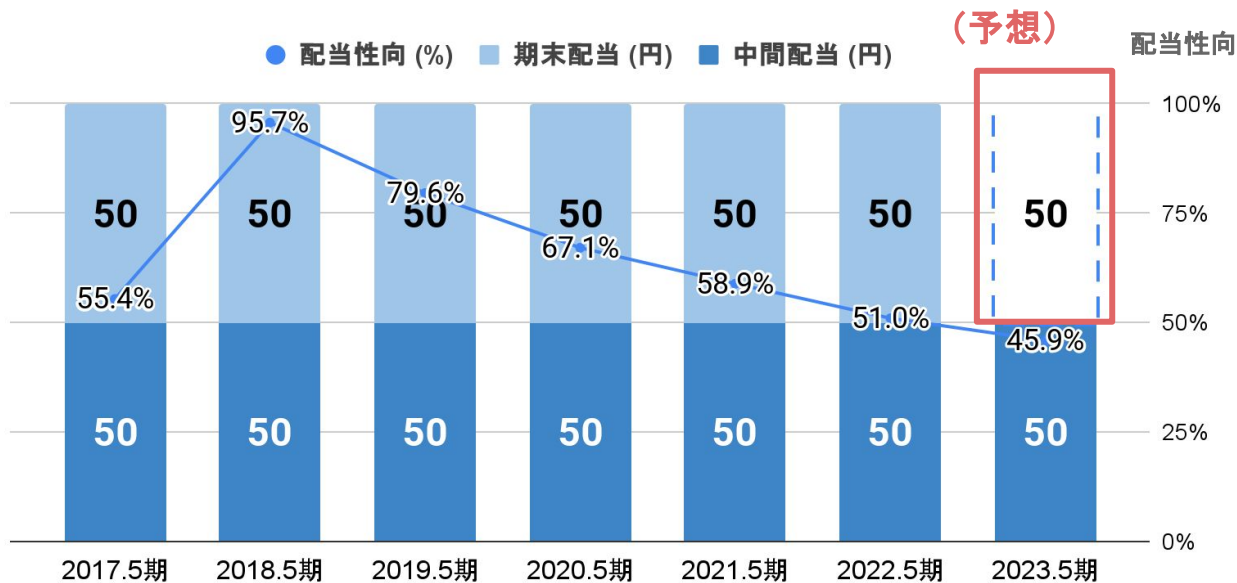
【売上】21,000百万円（前期比6.9%増）モバイル事業の成長継続、航海・航空の市況回復による増収

【営業利益】3,200百万円（前期比10.2%増）広告投資、新規事業投資、開発体制の効率化は継続

単位：百万円	2022.5 実績	2023.5 予想	前期比
売上高	19,650	21,000	+6.9%
営業利益	2,904	3,200	+10.2%
営業利益率 (%)	14.8	15.2	+0.4Pt
経常利益	3,063	3,300	+7.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,157	2,400	+11.3%
EPS (円)	196.3	202.6	+6.3円
ROE (%)	13.4	13.8	+0.4Pt
為替 (JPY/USD) (円)	113.9	120.0	+6.1円

< 配当方針 >

「高貢献、高収益、高分配」の考えのもと、配当性向50%を目安に経営成績と資本効率、配当利回りなどを勘案し、1株あたり年間配当金を100円とする。



※2023年5月期の期末配当は2023年8月の定時株主総会で決議予定。

APPENDIX

単位:百万円	2022.5 2Q 実績	2022.5 期末実績	2023.5 2Q 実績
流動資産	13,781	15,314	15,877
固定資産	4,091	3,812	3,603
資産合計	17,872	19,127	19,481
流動負債	1,872	2,163	1,846
固定負債	126	119	107
負債合計	1,998	2,283	1,954
純資産合計	15,873	16,843	17,527
自己資本比率 (%)	88.3	87.6	89.5
1株あたり純資産 (円)	1,435.3	1,523.3	1,582.3

単位: 百万円	2022.5 2Q実績	2023.5 2Q実績	前年 同期比
売上高	4,889	5,261	+7.6%
営業利益	623	799	+28.1%
営業利益率 (%)	12.8	15.2	+2.4Pt
経常利益	611	784	+28.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	376	552	+47.0%
EPS (円)	34.2	50.2	+16.0円
ROE (%)	-	-	-
為替 (JPY/USD) (円)	110.8	142.7	+31.9円

事業別売上 (2022年5月期2Q vs 2023年5月期2Q)

単位：百万円	2022.5 2Q実績	2023.5 2Q実績	前期比
航海気象	1,293	1,432	+10.8%
航空気象	224	311	+38.8%
陸上気象	802	765	△4.6%
環境気象	219	249	+13.7%
その他BtoB	25	10	△60.0%
モバイル・インターネット気象	1,712	1,940	+13.3%
放送気象	611	554	△9.3%

単位：百万円	2022.5期				2023.5期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
航海気象	1,306	1,293	1,273	1,330	1,378	1,432
航空気象	221	224	241	248	334	311
陸上気象	790	802	897	773	734	765
環境気象	202	219	240	233	225	249
その他BtoB	34	25	2	4	7	10
モバイル・インターネット気象	1,845	1,712	1,572	1,692	2,011	1,940
放送気象	586	611	608	665	532	554



当社は、現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき、本資料を作成しておりますが、本資料の正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、業績予想など将来に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々なリスクや不確定な要素などの要因により異なる場合があります。